



かごしま 市民のひろば

2009年(平成21年)第507号



世紀の天体ショーに歓声

7月22日、最大で96%が欠ける世紀の天体ショー(部分日食)を見ようと、本港新町にあるドルフィンポートは大勢の人でにぎわいました。時折小雨の降るあいにくの天気でしたが、雲の切れ間から大きく欠けた太陽がのぞくと、「見えた、見えた」とあちこちで歓声が上がりました。

平和への思い
平和な社会の実現は人類共通の願いです。本市は先の大戦で市街地のほとんどが焦土と化し、特に昭和二十年六月十七日の大空襲では二千三百人を超す市民が犠牲になるなど、大きな戦禍を被りました。しかし、先人たちの英知とたゆまぬ努力により立派に復興し、今日、南九州の中核都市として発展を続けています。そしてこの平和で豊かな郷土を次の世代に引き継ぐために、世界の恒久平和の達成を願い、平成二年に「平和都市宣言」を行いました。

今月十五日は戦後六十四回目の終戦の日です。私を含め戦争を知らない世代が年々市民の多数を占め、悲惨な戦争の記憶は次第に薄れていきます。このような中、世界では今なお国家間の対立や地域間、民族間の争いが絶え間なく繰り返されています。私は、あらゆる機会をとらえ戦争の悲惨さ・愚かさ、命の尊さ、平和の大切さを市民の皆さんと共有し、すべての市民が平和な日々を過ごせるようこれからも全力を傾注してまいります。

ウミガメ上陸・産卵に思う
今年も喜入前之浜町の砂浜でウミガメの産卵が最初に確認されてから二月が過ぎました。可愛らしい子ガメが誕生し、地元の子どもたちに見守られて大海に旅立つ日も近いと思います。今年産卵に訪れた母ガメは、かつて喜入の砂浜で生まれ、長い年月を経て成長し、故郷の砂浜に帰って来たのかも知れません。そう思うと実に感慨深いものがあります。本市の海岸で四年連続、そして今年もすでに四力所で産卵が確認されたことは、ウミガメが安心して産卵できる海岸環境にあることの証しであり、大変喜ばしいことです。

ところで、ウミガメの赤ちゃんが成体となる確率はかなり低いと言われます。今年生まれる子ガメにはこれから先、厳しい自然界で多くの危険や試練が待ち受けています。どうかたくましく成長してほしいと思います。私は本市の海岸で生まれたウミガメが将来帰ってきて安心して産卵できるよう、美しい海ときれいな砂浜を市民の皆さんとともにしっかりと守っていききたいと思っています。



昨年の放流風景

市民とともに

鹿児島市長
森博幸

■編集と発行
鹿児島市広報課
〒892-8677 鹿児島市山下町11番1号
TEL.099-216-1133
FAX.099-216-1134

■市役所の電話
TEL.099-224-1111(代表)
FAX.099-224-8900

■ホームページ
<http://www.city.kagoshima.lg.jp>
「かごしま市民のひろば」は市のホームページでもご覧になれます

■携帯版ホームページ
<http://www.city.kagoshima.lg.jp>

バーコードリーダー付きの携帯電話で、右の二次元コードを読み取るとアクセスできます



■配布に関するお問い合わせ
南日本リビング新聞社
TEL.099-239-8124

【主な内容】

特集

「探す」「見つける」「考える」
住民みんなで「活動する」
まちづくり……………8・9

- 市政総合……………2～4
・あなたの意見を市政に届けてください
・応援します あなたの「ビジネス」
- イベント・講座……………5～7
・まだまだ間に合う夏情報ピックアップ
・ふるさと考古歴史館企画展
なつかしい昭和の遊びと暮らし展
- 暮らしのガイド……………10・11
・8月は美しいまちづくり運動強調月間
・市営住宅空き家申し込み受け付け
- 健康・福祉……………12・13
・高齢者福祉センター 教養講座
・障害福祉サービスの軽減措置拡充
- すこやか鹿児島っ子……………14・15
・子育てサポーター養成講座
・子育て知っ得情報

鹿児島市総合案内コールセンター
サンサンコールかごしま
TEL.099-808-3333 年中無休
FAX.099-808-2525 8時～21時
Eメール info@33call.jp
市役所での手続き、施設案内など

市の人口(推計)

平成21年7月1日現在(前月比)
人口総数 604,870人 (+158)
男 280,490人 (+104)
女 324,380人 (+54)
世帯数 264,512世帯(+231)

(大切なものは保存しておきましょう)